授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
地域・在宅看護概論	2年次	前期	1	15	有

科目責任者	西村禎子
授業概要	在宅看護を実践するうえで必要となる基本的な知識として、在宅看護の目的や在宅看護に関する法律、社会の状況を学ぶ。
目標	1. 在宅看護に求められている現状を知り、在宅看護の目的と目標を理解する。 2. 対象者・家族の特徴を理解することができる。 3. 在宅看護に関係する制度とその活用を理解することができる。 4. 地域包括支援システムを理解し、多職種連携の重要性を理解できる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	訪問看護の変遷（制度の創設と発展）在宅看護の目的と目標、看護師に求められている事（役割・機能）	西村	講義
2	在宅看護の対象者の特徴と家族の理解	西村	講義
3	訪問看護サービスのしくみと提供（介護保険と医療保険）訪問看護の導入	西村	講義
4	訪問看護チームケアとその活動内容（質の保証・管理）	西村	講義
5	ケアマネジメント	西村	講義・演習
6	在宅看護における安全（日常生活における安全管理、災害時における健康危機管理、感染予防）	西村	講義・演習
7	在宅看護における権利の保障・成年後見制度	西村	講義・演習
8	まとめ	西村	講義・演習

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の基盤　地域・在宅看護論1　医学書院 系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の実践　地域・在宅看護論2　医学書院
参考書	なし
評価方法	試験（80%）・提出物（20%）